

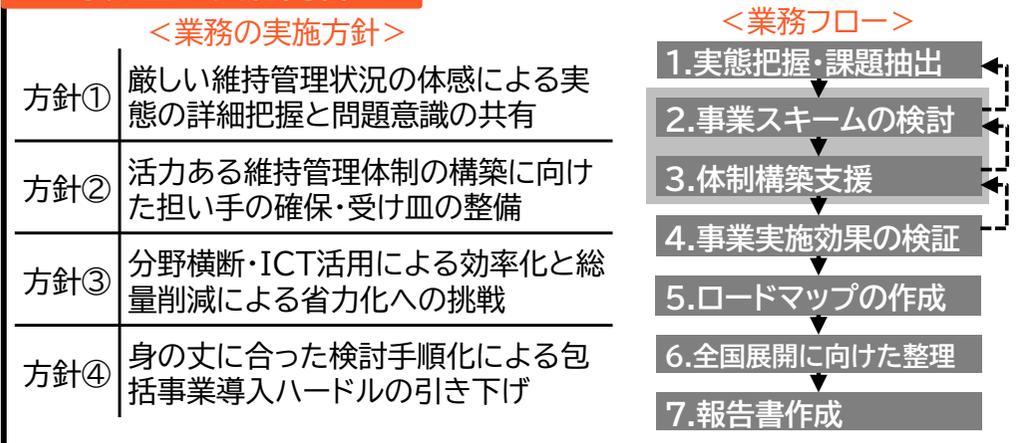
R6年度民間提案型官民連携モデリング事業（分野:インフラ維持管理・修繕） （実施主体:パシフィックコンサルタンツ株式会社／地方公共団体:福岡県大牟田市）

【官・民・市民が一体となり地域インフラの守り手として協働する包括事業スキームの構築】
【分野:インフラ維持管理・修繕等】 【対象施設:道路・公園施設全般】 【事業手法:包括的民間委託】

①調査の目的・ポイント

大牟田市において議論を進めている道路・公園の分野横断包括の事業化に対し、実績・ノウハウを活かした効率的検討により事業スキームを考案し、深刻化する人口減少問題への一方策となる官・民・市民が協働する維持管理体制の構築を提案した。検討・構築プロセスの標準化により、同じ問題を抱える同規模の自治体における事業化促進を目指す。

②調査の実施内容



③調査自治体概要

◆大牟田市の基礎情報

- 人口:105,753人(R6.4.1現在)
- 道路延長:593.648km
- 面積:81.45km²
- 公園総数:244箇所

◆抱える課題

- 土木管理課:現場対応に要する時間が圧倒的に多く、実施すべき業務がやり切れない面が出てきている
- 都市計画・公園課:対応範囲が広く、業務を捌き切れなくなる状況を迎つつある
- 愛護会等:維持管理の主要な担い手であるが、高齢化等により減少傾向にある

◆これまでの検討状況

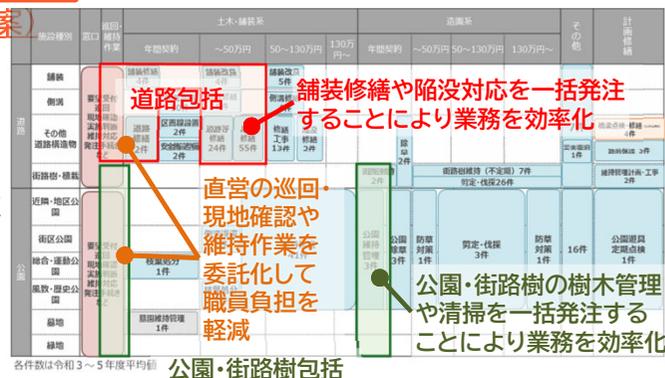
- 収集資料を活用した現状整理・分析(維持管理状況・業務の見える化、など)
- 職員ヒアリング・庁内在席による実態の詳細把握

④スキームの概要

◆検討した事業スキーム(案)

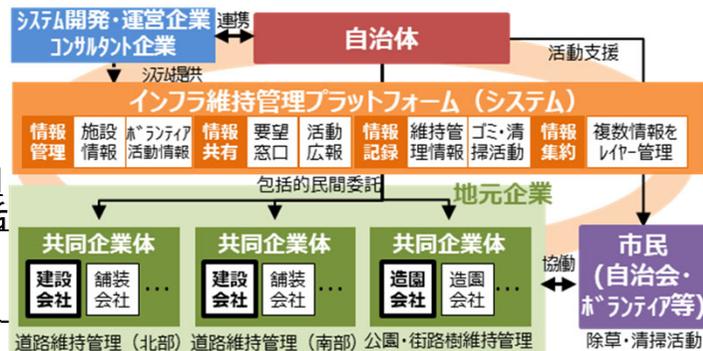
<業務範囲の設定>

- これまでの個別発注業務を包括委託化し、業務の効率化・職員の負担軽減
- 業務の特性や担い手に応じて舗装・道路修繕と公園・街路樹を別々に発注(将来的には一括発注も視野に展開)



<実施体制>

- 包括委託は地元企業の共同企業体により実施することを想定
- 業務の一元管理体制を整え、システム活用による効率化・市民活動推進による市民も含む管理体制の構築を目指す(プラットフォーム構想)



◆期待される効果

- 担い手不足の解消:地元企業・市民が活躍する事で、職員が不足していく中でも市民サービスを維持
- 維持管理意識の醸成:事業導入段階から地元業者・市民を検討に巻き込む事で、地域インフラを守る当事者意識を醸成

R6年度民間提案型官民連携モデリング事業（分野:インフラ維持管理・修繕） （実施主体:パシフィックコンサルタンツ株式会社/地方公共団体:福岡県大牟田市）

【官・民・市民が一体となり地域インフラの守り手として協働する包括事業スキームの構築】

【分野:インフラ維持管理・修繕等】 【対象施設:道路・公園施設全般】 【事業手法:包括的民間委託】

⑤調査結果

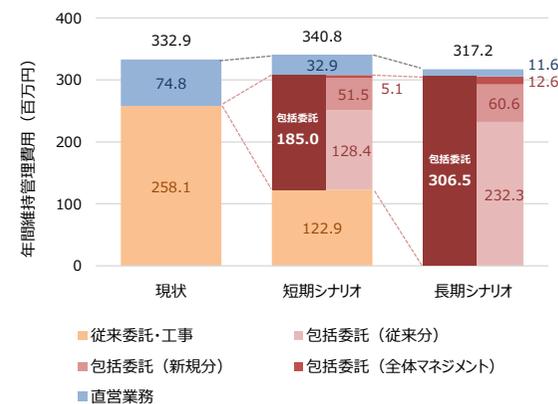
◆事業展開を計画的に設定

- ・実現性・実効性のバランスに配慮しつつ、維持管理効率の最大化に向けて展開を図る

		現 状	第 一 期	第 二 期	第 三 期
考え方		単発発注が基本となるが、 年間委託での対応や 監理団体の協力も得るなどの工夫へ取り組み	業種単位の効率化を確保し、 最小限の業務範囲 とするものスケールメリットを発揮させる	第一期の成果も活かして 業務範囲を拡大し、 業種単位での 事業効率を最大化 させる	事業を一本化して 市内の日常管理事業 の 効率化を最大化 する
業務					
事業スキーム		個々に業務実施	道路:南北に分けて 2件包括発注 公園・街路樹:市域全体で包括発注	道路:市域全体で包括発注 公園・街路樹:市域全体で包括発注	道路・公園・街路樹 市域全体で分野横断的に包括発注
体制		業務ごとに個別契約	地元企業によるJV	工種拡大に応じて体制の見直し	地元企業を中心とする体制構築
期間		1年・適宜	2~3年	4~5年	長期契約(5~10年)
実施方法		仕様規定	仕様規定	性能規定の導入	性能規定の拡大

◆現実的な効果試算とその期待

- ・当面の対応は負担も伴うが、将来に向けてコスト削減も見据えた展開が期待できる



◆全国展開に向けた検討プロセスの整理

- ・包括事業化に向けた具体的な検討プロセスを検討項目ごとに整理

- <整理項目>
- ①目的・狙い
 - ②検討のポイント
 - ③アウトプット例
 - ④検討・整理手順

⑥事業化に向けた展望

◆事業化に向けた課題

包括事業化に向けた取組

- ・事業内容に関して民間企業との対話も進めながら確定させ、発注図書の準備・業者選定を的確に進めていく。また、一部直営業務の委託化を含むことから、業務の引継ぎも考慮したスケジュール設定が必要

プラットフォーム組成に向けた取組

- ・構想するプラットフォームの組成に向けて詳細な機能・要件等の検討や、プラットフォームの管理・運用方法、セキュリティ対策などの詳細部分を整理していく

◆事業化に向けたステップ(案)

